

国際教養学部 言語文化学科		准教授	齋藤 雪絵	大学院の授業担当 無
教育活動				
教育実践上の主な業績		年月日	概要	
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)				
1	外国語科目に関して	2019年～現在	授業終了10分前に授業の振り返りシートを記入させ、毎授業における学生の授業参加度、理解度を把握している。学生の理解状況に応じて適宜、柔軟に対応しながら授業を進めている。	
2	教職免許課程科目に関して 英語科教科教育法Ⅱ・Ⅲ	2025年～現在	教職課程履修生が自身の模擬授業の振り返る際のツールとして、言語教師のポートフォリオ(J-POSTL)やコルトハーヘンによる「8つの問い」を導入し、授業経験の深い省察につながるよう支援を行っている。	
3				
2 作成した教科書、教材、参考書				
1	Open Seas for Global Freinships I, II, III	2023年	中学教科書、京都文英堂、分担執筆	
2				
3				
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等				
1				
2				
3				
4 その他教育活動上特記すべき事項				
1	国際教養学部言語文化学科の英語カリキュラムの作成及び運営	2020年～現在	国際教養学部の英語カリキュラムの作成とその運営に関わる業務(クラス分け、英語プログラムの概要を記載したハンドブックの作成、英語科目のコーディネート、非常勤教員を対象したFDなど)を担当している。	
2	英語活動支援員としての活動	2024年9月～ 2025年3月	小学校英語教育の現場を経験するため、半年間英語活動支援員として英語専科教員、ALTとの授業を行った。	
3				
学会等および社会における主な活動(学外の委員、役職等)				
年月日		活動内容		
2010年～現在		全国語学教育学会(JALT) 正会員		
2013年～現在		大学英語教育学会(JACET) 正会員		
2024年～現在		関東甲信越英語教育学会(KATE) 研究大会委員		
その他				